



特集

「子どもが好き、保育が好き」

～保育士等職場復帰プログラム～

問い合わせ 子育て支援課 ☎72-8228

(口内保育園)

ホールの宙を舞う風船を追いかけたり、プールで水を掛け合ってはしゃいだり。そんな元気いっぱいの子どもたちを笑顔で見守り、健やかな成長を支えるのが保育士です。

保育園の場合、園児の年齢ごとに配置される保育士の人数が決められていますが、人員の確保が困難になっていきます。市は、このような状況の解消に向け「保育士等職場復帰プログラム」に取り組みます。

保育士が足りない…

今、保育士が全国的に不足しています。保育士は、専門的な職種でありながら他職種に比べ賃金が低いことや、休暇がとりにくいことなどから、保育士として働くことを諦め、他の業種に職を求める人がいることなどが不足の要因となっています。

少子化傾向にあるものの、当市の待機児童は増加しており、7月1日時点の待機児童は69人と保育園などの利用希望は多い状況です。

また、4月からスタートした子ども・子育て支援新制度では、新たに0歳から2歳までのお子さんを保育する小規模保育事業所などが制度化さ

れ、市内でも4カ所で運営を始めています。そのために、より多くの保育士や幼稚園教諭を必要としています。

新たな人材を求めて

このような状況を解消するため、資格があっても、さまざまな事情で保育の仕事をしていない、いわゆる潜在保育士の掘り起こしが課題となっています。厚生労働省によると、潜在保育士は全国に60万人以上いるとされており、当市にも多くの潜在保育士がいるものと推測されます。

そこで、市は新たな保育人材の確保を目的に、主に潜在保育士を対象とした「保育士等職場復帰プログラム」に取り組みます。

おしゃべりカフェ開催

市は、6月19日、大通り保育園子育て支援センターで「おしゃべりカフェ」を開催しました。保育士資格を持ちながら、現在保育士として働いていない人を対象に「資格を生かした職場復帰」をテーマに意見を聞きました。保育の現場を離れた人からの声を、職場復帰に向けたプログラム作りにつなげるのが目的です。

当日は11人が参加。全員が幼稚園や保育園で勤務経験があり、ほとんどの人が結婚や出産を機に退職しています。参加した皆さんからは、次のような意見が出されました(次ページ)。

おしゃべりカフェ参加した皆さんの声

○保育の現場から離れた理由

- ・自分の子どもを預けて、他の子どもを見ることに違和感を感じた。
- ・保育計画など書類作成に時間が取られ、家に持ち帰る仕事があり大変だった。
- ・職業病か膝を痛めた。医者に仕事を変えるよう勧められた。
- ・勤務時間の都合から子どもと過ごす時間が少なく、家でも仕事をしていた。やりがいのある仕事だが給料が仕事に見合っていない。
- ・保育士として10年働いたが、常に迷いながら仕事をしていた。
- ・いくらでも手をかけられる仕事だが、やっても終わらない仕事できりが無い。違う仕事もしてみたい。
- ・責任ある仕事の割に薄給。責任も重くて精神的に大変。
- ・女性ばかりの職場で、いいところもあったけど嫌になった。

○復職するうえでの不安

- ・臨時職員で勤務すると収入が不安定。
- ・自分の子どもが小さいうちは保育料も高いし、休みにくい。
- ・自分の育児もあるので、長時間の勤務は無理かなと思う。パートなら可能かもしれない。
- ・クラスを担当するのは負担に感じる。今日のようにお話をする場は必要だと思う。
- ・自分が保育士だったころの子どもたちと今は違うと思うし、保育の現場も進んでいる。
- ・パート勤務など長時間ではない、復帰しやすい環境が必要だと思う。

こんなことを
考えていました

○保育士で良かったこと

- ・自分の子どもに障がいがあるかどうか分からないときに、保育士としての知識があったおかげで工夫して対応できた。
- ・仕事を離れて楽になったけど、楽しかったことを思い出すこともある。子どもも好きだし、教材制作やダンス、ピアノ、一緒に歌うことも好きだった。
- ・結婚して辞めたけど保護者とのコミュニケーションも好きだった。今は、子育ての経験を生かして共感できると思う。
- ・親が保育士だったので(保育士を)目指した。今、娘が保育士を目指している。照れくさいけど、親子で共有するものができてうれしい。
- ・母が保育士だったので、子どものころから憧れた。



高橋真衣子さん(村崎野)

仕事をすること慣れたい

おしゃべりカフェに参加してみて、みんなが同じように感じていたんだと分かりました。私は保育士を2年勤めた後に家庭に入ったのでブランクが長く、資格の更新も最近済ませただけです。保育士だった時は育児経験が無いので、保護者とのやりとりなどに自信がありませんでした。今なら柔軟に対応できるかも。仕事を再開しようとするのは、先になればなるほど、おっくうになりそうだから。仕事をすることに自分を慣れさせたいんです。ただ、新しい歌や遊びを知らないの復職プログラムは助かると思います。



小林由紀子さん(黒沢尻)

何らかの方法で保育に関わりたい

千葉県で10年ほど保育園などに勤務してきました。大変な仕事なのに給料が見合っていないと思います。お休みも取りにくいですし、それが当たり前という感じでした。保育士をしていてよかったのは、自分の育児に知識や経験を生かされたこと。以前の勤め先では、遠野のわらべ歌を教えていたんです。成長に合わせてできる手遊びなど、子どもが落ち着くリズムがあるんです。保育士勤務は迷っていますが、メールで子育ての相談に応じるなど何らかの方法で保育に関わっていくつもりです。

やっぱり保育が好き
〜復職した人の声〜

子どもがかわいく、毎日が楽しくです

ふたば認定こども園双葉
幼稚園勤務

小野寺祐子さん



結婚退職した職場に今年再就職しました。それまでは全く違う仕事をしていましたがハローワークで保育士資格があるなら…と強く勧められ、一度別の園に勤めてみたら楽しくて。それで前の勤務先が認定こども園になると聞いて今の園に応募しました。保育と育児は違いますけど、子どもが可愛くてしょうがないです。叱れなくて困っています。年下の保育士から学ぶことが多いですし、毎日が楽しいですね。体力の続く限り続けたいと思っています。今、他の仕事をする人も、いつかは保育の現場に戻ってきてほしいですね。

保育の仕事に戻りたいと思っていました

江釣子保育園勤務
高橋有子さん



今年の4月から、0歳から2歳児のクラスの補助を担当しています。資格を持っていて勤めたいと思っても、私のようにどこに申し込めばいいのかわからない人もいるかもしれません。窓口や手続き先が分かりやすいといいですね。3月までは全く違う仕事をしていました。保育の仕事が好きだったので、いつかは戻りたいと思っていました。今は楽しく仕事をしています。勤務時間など自分に合う条件の求人を探してみれば見つかるかもしれません。子どもが好きで保育が好きなら、短時間でもいいから働いてみてと勧めたいです。

頑張る保育士を応援します
〜初めての一步を踏み出そう〜

復職プログラムでお待ちしています

川岸保育園園長

藤原貴子さん



ここ数年保育士の求人への応募が少なく採用に苦労しています。子どもの人数に対する保育士の人数が決められていますので、児童の受け入れに関わってきます。書類や事務仕事などは、系列の園で共通の様式にして楽になるよう工夫していますし、休暇も取りやすいようにしています。卒園児が実習や体験などで園に来てくれるとうれしいですね。一度家庭に入って復帰するのは大変かもしれませんが、若い人ならすぐに勤を取り戻しますよ。保育士等復職プログラムの体験を受け入れる予定ですので、お待ちしております。

資格を生かして働き続けてほしい

北上福祉教育専門学校
保育科長
岸隆子さん



保育現場は今、全国的に保育士不足が深刻な状況であり本校にも多くの問い合わせや求人の依頼があります。「子ども・子育て支援法」によって処遇の見直しなどもあり、求人も確実に増えています。ただ卒業時には専門職として就職しても、特に女性の場合は出産や子育てなどで現場から離れる人もいますが、せっかくの資格をぜひ生かしていただきたいと思っています。保育の仕事はやりがいのある仕事であり、続けることでキャリアが積み重なり、自身の成長にもつながります。卒業生が相談に来た時も頑張っ

保育士等復職プログラム

参加者募集中!

おしゃべりカフェで出された意見を参考に、次のようなプログラムを実施します。このプログラムは、市の子育て環境と保育について学び、保育現場への円滑な復帰を支援することを目的とした研修です。全4回の受講が基本ですが、関心のある講義や実技だけの参加も可能です。

第4回の職場体験では、保育の仕事を一日体験する体験型と、保育園などの仕事の流れを半日見学する参観型から選ぶことができます。両方への参加も可能です。たくさんの参加をお待ちしています。

とき	内容	プログラム
第1回 8月26日(水) 8:50~11:50	施設見学	市内施設見学 ・ときわだい保育園 ・ふたば認定こども園 ・そらいろ保育園
第2回 9月2日(水) 9:10~11:40	講義	・子どもと家庭の現状、指導計画について ・支援が必要な子どもへの対応について ・保育所などの勤務条件について
第3回 9月9日(水) 9:10~12:00	実技など	・手遊びなどの実技研修 ・おしゃべりカフェ 「保育現場に復職した人の体験談および意見交換」
第4回 (希望者に対し 随時実施 します)	職場体験	体験型(1日)
		参観型(昼食まで) 保育所などで、保育を参観します ・9/29(火)9:30~11:30 おにやなぎ保育園 ・10/15(木)8:20~12:00 専修大学北上幼稚園

○対象…保育士または幼稚園教諭資格のある人で、保育現場への復帰を希望している人

○定員…各回15人ほど

○申し込み…8月24日(月)までに子育て支援課へ

※講義や職場体験などで感じたことを聞き、職場復帰する上での不安や心配事などを無くせるよう対応します。また、勤務条件や勤務地などについても相談に応じます。

■第4回職場体験 日程と施設	9月										10月											
	14 (月)	15 (火)	16 (水)	17 (木)	18 (金)	24 (木)	25 (金)	28 (月)	29 (火)	30 (水)	1 (木)	2 (金)	5 (月)	6 (火)	7 (水)	8 (木)	9 (金)	13 (火)	14 (水)	15 (木)	16 (金)	
大通り保育園			○	○										○		○						
飯豊保育園							○	○							○							
口内保育園		○		○					○			○					○					
南保育園	随時体験可能																					
鳩岡崎保育園										○	○			○		○						
横川目保育園						○	○	○		○		○	○		○	○	○	○				
黒沢尻保育園	○	○		○	○			○	○			○				○	○	○			○	○
川岸保育園													○	○	○	○	○	○			○	○
立花保育園													○	○	○	○	○	○	○		○	○
くにみ保育園			○	○													○					
わがの里保育園	随時体験可能																					
いわさき認定こども園													○		○	○	○					
ふたば認定こども園								○	○	○	○	○										
更木幼稚園											○	○	○			○		○	○			
江釣子幼稚園		○	○																			
むらさきの幼稚園													○	○		○						
暁の星幼稚園											○	○										
大堤幼稚園	○	○	○	○	○	○		○		○			○				○					
やさか幼稚園	随時体験可能																					

※体験型の研修時間、昼食などについては個別に連絡します。

小規模保育事業所

4月からスタートした子ども・子育て支援新制度により、市が認可する施設です。少人数(6~19人)を対象に家庭での保育に近い雰囲気、きめ細かな保育をします。現在、4施設が運営されています。プログラム初日に見学します。

- ・ぷっちらんど保育室(村崎野) ・そらいろ保育園(鬼柳)
- ・キッズランド未来(常盤台) ・ガーデン村崎野園(村崎野)

■問い合わせ
子育て支援課 ☎72-8260(本庁舎4階)



「いただきます」のあいさつをして
給食です。そらいろ保育園